

ふパルしろね図書館だより

No. 176
～Since 2000～

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
平成27年1月発行



くらしのなかに図書館を

あけまして
おめでとうございます



今年も皆様にとって輝かしい年になりますようにお祈りいたします。

昨年は、風水害や土砂災害、年末には雪害と何か災害の多い年だったような気がします。白根は特に昔から水害で水との戦いが繰り返された平野でもありました。「全耕地が低湿で所在に池沢が散在し、一度、降雨に逢えば、殆んど秋收なき薄倖な地方であった。」と『白根郷治水史 続編』（白根郷普通水利組合編、白根郷普通水利組合、1953）に記されています。先

人の、この地を子孫に残したい郷土愛と分水と土地改良事業が現在のような美田を残してくれたのでした。

話は変わり、私事ですが、あまり図書館を利用しなかった私が図書館に異動になったのは何かの運命のような気がします。恥ずかしながら、本と言えば、仕事で使う法律の本と釣りの本（へら鮒釣り）しか読んでことがないし、興味もありませんでした。しかし、還暦も過ぎて今後の人生を考え始めた時（残り20年あるかないか？）、図書館に異動です。図書館の役割や行っている事業などを知るうちに、自分はなぜこんなに素晴らしい施設と資料が、それも無料で利用できるのに、利用してこなかったのか…。“残念”でなりません。

時代は、インターネット、スマホの時代かもしれませんが、本は何か温かみがあるような気がします。図書館でゆっくり本を読むのも今後の人生に必要なと考えている今日この頃です。

次に、図書館の宣伝をいたしますが、来年度から白根図書館では「赤ちゃんタイム」を実施いたします。これは、子どもの保護者がもっと子どもと一緒に図書館を利用しやすい環境（多少の飲み物 OK）をつくり、絵本などに親しんでいただくというものです。少し図書館がにぎやかになるかもしれませんが、大人の皆様には寛大なお気持ちで接していただきますようお願い申し上げます。

本年も白根図書館・月潟図書館をよろしく願いいたします。

平成27年1月 新潟市立白根図書館・月潟図書館 館長 長沼泉吉

蔵書点検による休館と3週間貸出のお知らせ

蔵書点検にともない、白根図書館は下記の通り休館します。

休館日	平成27年1月21日(水)～28日(水)
3週間貸出期間	平成27年1月8日(木)～20日(火)

ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

12月開催事業報告

どちらの事業にも多くの方からご参加いただきました。ありがとうございました。

12/21 遠藤ケイ氏文化講演会



山暮らしの貴重な体験談をご講演いただきました。

冬のおはなしがいっぱい!



12/27 年忘れおはなし大会

12

月の読書会

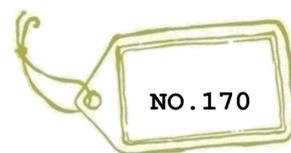
12月14日(日)

参加者 6名



今月のテーマ

「未来について」



◆ 『SF 大百科事典』 ◆

ジョン・クルート/編著 (グラフィック社)

子どものころからSFのジャンルが好きである。

この本は、雑誌、小説、アートから映画、TVドラマまで、あらゆるジャンルの過去200年分のSF作品を収録している。

発表メディア別、作家、画家別、そして発表年代別に分類されているおすすめの本。

◆ 『はじめてのおこづかい』 ◆

生源寺美子/作 小林与志/絵 (金の星社)

はじめておこづかいをもらうようになった少女についての絵本。

小学1年生になった“きこ”は、みんなのあこがれの「ねんどけしごむ」を友達に買う約束をする。苦労して約束を果たし、お金の使い方を学び、成長していくきこの姿がすがすがしい。

◆ 『妻と最期の十日間』 ◆

桃井和馬/著 (集英社)

くも膜下出血で突然倒れた最愛の妻を看取るまでの10日間を記録したノンフィクション。写真家、ジャーナリストである著者の過酷な現実を自分のことのように感じた。

◆ 『夕方らせん』 ◆

銀色夏生/著 (新潮社)

静かに明るく、ちょっと不思議で奇妙な世界が描かれている。詩人である著者のはじめての物語集。

自身で描いた表紙のイラストも、透明感のある物語の雰囲気をかもし出している。

◆ 『あのころの未来:星新一の預言』 ◆

最相葉月/著 (新潮社)

星新一はデビューが1950年代で過去の作家だが、今でも作品に古さを感じない。流行を取り上げないで書くという工夫をしていたそうだ。

◆ 『リセット』 ◆

北村薫/著 (新潮社)

北村薫は女性の視点に添った作品を多く書いている。《時と人》について書かれた3部作の『スキップ』、『ターン』に続く物語。

時間の流れを扱っており、広い意味ではSFだと思う。太平洋戦争末期の女学生のせつない恋を描いている。

◆ 『「便利」は人を不幸にする』 ◆

佐倉統/著 (新潮社)

科学技術は日々進歩しており、私たちは原子力や遺伝子組み換え等、「便利」を追求する時代に生きている。東大卒の著者が「科学技術」と「人間」のあるべき関係を探る。

情報をPCに頼り、本を読む幸せを知らないことは幸せなのか？自分に必要のない便利さを排除して生きる方法もある。

◆ 『光あるうち光の中を歩め』 ◆

トルストイ/著 (新潮社)

福音書に伝えられているキリストの教えに従って生きよ、と説いた晩年のトルストイの思想が示されている本。欲望はきりが無い。自分の考えを貫こう。

次回の読書会



1月の読書会テーマ

「邪馬台国を読もう」

1月18日(日) 午後2時～

会場 白根学習館ルーム2

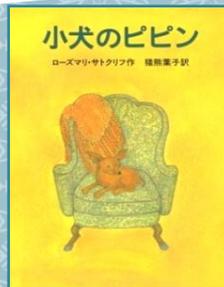
申込みはいりません。気軽に本のお話をしましょう。おいしいお茶とお菓子を
用意してお待ちしています。

しろね図書館友の会共催



読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。

図書館員がおすすめする
この1冊



小犬のピピン

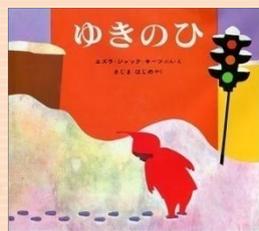
ローズマリ・サトクリフ/作
猪熊葉子/訳 小野かおる/絵
岩波書店

ピピンは、実った小麦畑のような色のチワワ種の犬です。大きな黒い目と、先のとがった花びらのような形の耳、感情を豊かに表すしっぽを持っていました。女の人は何匹も犬を飼ってきましたが、ピピンは特別でした。ピピンが死んでしまったとき、女の人は一心に思いました。「かわいいピピン、もし帰ってきたいと思ったら、そうしてごらん。おまえのために道をあけておくからね。」

天国の門にいた小さくてこわがりのピピンが、懸命に勇気を出して暗いトンネルに一步踏み出します。

女の人とピピンの、お互いを思う気持ちが、暗闇にともる灯りのように読む人の心をあたたくします。読みやすい文章で、挿絵や装丁もお話にぴったり。小学生から大人まで静かな満足感が得られる小品です。(村山)

親子で楽しめるえほん



ゆきのひ

エズラ・ジャック・キーツ/ぶん・え
きじまはじめ/やく
偕成社

この冬は雪が多いですね。

車は渋滞するし、雪かきは大変だし、大人にとって雪は厄介ですが、子どもたちにとってはどうでしょう。

ピーターは朝起きて雪が積もっているのを見ると、マントを着て外へ飛び出しました。雪に足あとをつけたり、雪だるまを作ったり…。

鮮やかな色づかひの貼り絵で描かれた絵が美しく、雪が積もった日の子どもたちのわくわくした気持ちが伝わってきます。

楽しい“ゆきのひ”を過ごしませんか。

(三富)

子どもたちといっしょに

今月の展示架

1/4~2/3

夢の本

2014年の夢は、叶いましたか？

2015年は、どんな夢を願いますか？

年の初めにおすすめする、「夢」がテーマの本を紹介します。

白根図書館 2/5 までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第1水曜日

1/9(金) 1/16(金) 1/21(水)~1/28(水)

1/30(金) 2/4(水)

蔵書点検のため休館…1/21(水)~1/28(水)

*1月8日(木)~20日(火)まで

貸出期間が3週間に変更になります。

おはなしかご例会

毎月第2、第4土曜日

※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

1/10

(ルーム4.5) 午前10時~

*1/24はお休みです

おはなしのじかん

毎週土曜日

絵本のみかたり

午後2時10分~

ストーリーテリング

午後2時30分~

読書会

(毎月第3日曜日に開催)

1/18(ルーム2) 午後2時~

2月のブックスタートは

5日(木)です。

12月の来館者数……11,493人

月潟図書館だより

2015年 1月



編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001 FAX：025-375-1060



新年おめでとうございます

今年も月潟図書館をよろしく願いいたします。



蔵書点検のお知らせ



2月4日(水)から2月11日(水)まで蔵書点検のため休館します。

これに伴い、1月21日(水)～2月3日(火)まで貸出期間が3週間に変更になります。期間中の返却は、返却ポストをご利用ください。ただし、視聴覚資料・大型本・相互貸借資料は、返却ポストに入れることはできません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしく願いいたします。

初心者向け読み聞かせ講習

申込み受付中!!

読み聞かせボランティア活動をしてみたい方は、ぜひご参加ください!

- ① 1/15(木)14:00～15:30 (講義・選書)
- ② 1/22(木)14:00～15:30 (交流・演習)
- ③ 1/29(木)14:00～15:30 (保育園実習の選書)
- ④ 2/3(火)14:00～15:30 (保育園実習の練習)
- ⑤ 2/10(火)10:00～11:30 (保育園実習)

場所 月潟図書館 視聴覚室

詳しくは、月潟図書館へお問い合わせください



12月行事報告

クリスマス会

読み聞かせボランティアによるクリスマス会が、12月13日(土)開催されました。絵本の読み聞かせのほかに、ブラックパネルシアターにクリスマスソングをみんなで楽しみました。

サンタさんからの、プレゼントは「ゆらゆらツリー」でした。

大雪の中、参加して下さった皆さんありがとうございました。



サンタクロース登場

冬休みチャレンジ教室

「手作り絵本とスタンプをつくろう!」

12月14日(日)

幼児から小学生の7名が参加していただきました。



1月のテーマ展示

「家で楽しく! 手工芸の本」



月潟図書館

1月のカレンダー

休館日 毎週月曜日・毎月第一水曜日

開館時間

1月5日(月)、7日(水)、12日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

火曜～金曜：午前10時～午後7時
土曜～日曜：午前10時～午後5時



おはなしの
じかん

◇毎月第2水曜日午後4時～午後4時30分 場所:おはなし室

◇毎週土曜日午前10時30分～午前11時 場所:視聴覚室